

## 2005 年全国けん玉道もしかめ選手権・静岡県会場結果

### 15 分以上の記録

湯山 貴弘 (小山町・小 6)	4 時間 04 分 35 秒 (推定 36225 回)	御殿場会場
大川 英一郎(社会人)	1 時間 39 分 30 秒 (推定 16119 回)	御殿場会場
岩田 祥(御殿場市・大学 3 年)	1 時間 05 分 45 秒	東京会場
廣田 昂平(浜松市・小 6)	19 分 39 秒	浜松会場
山田 卓博(静岡市・大学 6 年)	18 分 23 秒	浜松会場
湯山 瑛子(小山町・小 3)	16 分 21 秒	御殿場会場

### 2005 年全国順位 ベスト 10

順位	氏名	区分	地区	記録
1 位	田村 一樹	中学生	岡山	6 時間 08 分 47 秒
2 位	伊藤 佑介		東京	4 時間 26 分 09 秒
3 位	原田 真介		広島	4 時間 05 分 47 秒
4 位	松尾 聖香	中学生	岡山	4 時間 05 分 38 秒
5 位	湯山 貴弘	小学生	静岡	4 時間 04 分 35 秒
6 位	広木 一洋		広島	3 時間 34 分 25 秒
7 位	濱崎 晶健	中学生	岡山	3 時間 14 分 48 秒
8 位	八汐 憲恭		広島	3 時間 05 分 42 秒
9 位	板倉 秀則		大阪	3 時間 04 分 02 秒
10 位	塚口 真穂登		新潟	3 時間 03 分 51 秒

湯山貴弘選手、昨年に引き続き、小学生記録の日本一に輝きました。

以下に彼のレポートを掲載します。本人にしか体感できない次元の感覚は、どんなものなのでしょう？



## やったぞ！4時間突破

「3、2、1、はじめ！」

この合図が僕と時間との戦いをスタートさせた。なんでも今年目標といたら、去年の自分の記録(2時間10分29秒)を塗り替えること。それだけしか考えていなかった。

スタートからまずまずのペースでもちこみ、順調なリズムで1時間、1時間30分、1時間45分…。そして2時間10分という最大の壁を乗り越えることができた。しかしここで落とすわけにはいかない。いけるところまで精一杯やり続けよう。そういう気持ちでどこからか湧き出てきた。

でも、ひざはガクガク、手首はジンジン、額と手には汗、おまけに目はチカチカ。「限界」というものが、自分の後ろから暗い影のように忍び寄ってくるような気がした。それでも、なんとか自分を元気づけようとして楽しいことを考えた。そうしたら少し元気が湧いてきて、(よし、これならいける！)と右手首の痛みを抑えながら、そう思ったのだった。

気がつくともう3時間を越していた。たった5分という短い時間が、10倍、100倍にも感じられた。耳にはけん玉の響く音しか聞こえず、「がんばれ」という声援がかすかに聞こえたような気がする。まだ終わらせるわけにはいかない。そんな気持ちが、僕を奮い立たせた。

4時間まであともう少し、今までとは違う何かが、僕に自信を与えてくれた。最後の力をふりしぼった。そしてとうとう、もしかめを始めて4時間を越した。(やったー！4時間突破だ！)と、思わず心の中でバンザイをした！

よし、もう少しがんばろうと続けていくと、右手首が急にズキンと痛くなって限界を感じた瞬間、「ガタン、ゴロゴロ」と、玉が床に落ちる音と転がる音がして、(あっ、落とした。)と初めて気がついた。終わった後は体が空中に浮かんでいるような、不思議な感じがした。

「よくがんばった！」と大川英一郎先生に抱きしめられて、とてもうれしかった。

記録は、4時間04分35秒。この記録は、僕の人生においてかけがえのない経験になり、これから先の勇気と自信につながっていくだろう。